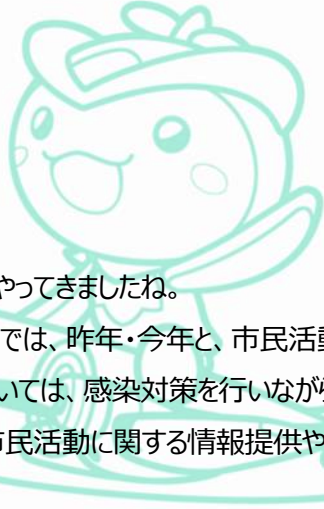


～市民活動支援センター通信 第36号～

市民活動・ボランティアだより



令和3年7月発行

発行・問い合わせ 所沢市市民活動支援センター

〒359-1111 所沢市緑町3-16-7新所沢コミュニティセンター1F

TEL:04-2968-8391 FAX:04-2968-8392

コロナ禍2年目の夏がやってきましたね。

市民活動支援センターでは、昨年・今年と、市民活動支援センターまつりの開催を断念することになりましたが、市民活動支援講座については、感染対策を行いながら順次開催していきます。

その他にも、引き続き市民活動に関する情報提供や啓発に努めてまいりますので、ご注目ください！

【開催します】市民活動支援講座

人が集まらずに悩んでいませんか？

「プロから学ぶチラシづくり」 令和3年8月21日(土)

「イベントの募集をしても、思ったように人が集まらなかった」そのような経験をもつ市民団体の方は少なくないのでは？もしかしたら、募集のチラシを少し工夫することで、グッと読み手にアピールできるかもしれませんよ！
でもどうやって？

そんなご要望におこたえするために、デザインの3つのコツ、色づかいのステキな見せ方、著作権・肖像権の基本などのテクニックを、プロの講師から「分かりやすく」伝授していただきます。

お楽しみに！

日時：令和3年8月21日(土)
午後1時30分～4時30分
会場：新所沢コミュニティセンター
2階 大会議室
講師：大工原 潤 氏
(NPO法人さいたまNPOセンター)
申込：8月2日(月)以降に
市民活動支援センターへ
お電話ください(先着15名)

プロから学ぶ
チラシづくり

人が集まらずに悩んでいる市民活動・ボランティア団体の皆さまへ
デザインの3つのコツ、色づかいのステキな見せ方、著作権・肖像権の基本
これらのテクニックをプロ講師が「分かりやすく」伝授します

8月21日(土) 午後1時30分から午後4時30分まで
新所沢コミュニティセンター 大会議室
対象：所沢市内在住、在学、在勤の方
(主にNPO・ボランティア関係者)
主催：市民活動支援センター
申込：市民活動支援センターへお電話ください
持ち物：30センチ定規と筆記用具
※事前申し込み制です。当日受付はお断りさせていただきます。
※マスク着用の上お越しください。当日、体温が37.5度以上の場合はご参加をお控えください。

先着
15名
無料

講師：大工原 潤 氏(NPO法人さいたまNPOセンター)
※経歴：グラフィックデザイナーとして公共施設の設計や広報誌の編集に携わり、現在も想い伝達支援施設・書籍の校閲・デザインをはじめ、市民団体や地域イベントの広報デザイン等に幅広く関わっている。長年グラフィック・デザイン・編集講座を行い、「すぐ役立つ」「身体で覚えるのがいい」と好評を得ている。

申込：市民活動支援センター
TEL：04-2968-8391 (7:30～20:00) 休
HP：http://opencity.jp/tokorozawa/

会場：新所沢コミュニティセンター
(所沢市緑町3丁目16番7号)

※お申し込みの際は必ずお電話ください。
※この日の開催は、感染症予防対策として「新所沢コミュニティセンター」1F
※ご参加の際は公共交通機関をご利用ください。



【紹介します】市民活動支援センターってどんなところ？

市民活動支援センターって、何をやっているところなの？

ホームページ・冊子・活動の一部を紹介します

市民活動支援システム「トコロんWeb」

市民活動支援センターに登録している団体の広報や活動報告等にご利用いただいているウェブサイトです。

団体の方にとっては、自らホームページ作りに携わり、活動をアピールしていただくことができます。また、助成金情報なども随時お知らせしているので、お役立ていただけます。

一般の方にとっても、市民団体に関する情報を得ることができるサイトとなっています。



トコロんWeb

所沢の市民活動

市民活動をはじめてみたいけれど…

そんな方にお勧めの1冊がコレ！！

健康・福祉、子育て・教育、文化・芸術など、ジャンル別に様々な市民団体の情報が載っているので、興味のある団体をチェックするのに最適です。

気になる団体があれば、お問合せの上、実際に参加したり見学してみてくださいね。



所沢の市民活動

アダプト・プログラム

道路、公園、緑地、河川・水路などの市が管理する公共施設の区域を養子に見立て、ボランティア団体などが環境美化（清掃）活動を行う制度です。

令和3年6月末現在で42団体が活動しています。

参加団体には、活動に必要な物品の支給や用具の貸出などのサポートを行います。



アダプト・プログラム

【お届けします】コロナ禍の市民活動の声

コロナ禍であっても、人と繋がりたい。自分らしくありたい。

市民活動の声をお届けします

今までと同じように活動したくてもできない…

そのような団体の声を多くお聞きしますが、コロナ禍でも様々な工夫を凝らし、活動しているところもあります。

そこで、市民活動の状況について、一部ですが声をお届けします。

「オンラインによる研修を受け、活動に役立てています」

「活動の時、手指だけでなく、道具の消毒も徹底しています」

「集まって活動することができていませんが、コロナ禍でも趣味を持っていることが日々の生活の励みとなり、助かっています」

「活動は減っていますが、定例会は行っています」

「利用している皆様から要望があるため、私語なしという条件で、お弁当をとって会食を行っています」

団体詳細は、上記「所沢の市民活動」のホームページをご覧ください。



▲活動報告（市民活動支援センター連絡会議の様子） ▼冊子「所沢の市民活動」

令和2年12月改定

所沢の市民活動

所沢の市民活動を紹介します



編集・発行
所沢市市民活動支援センター